

経営比較分析表（令和4年度決算）

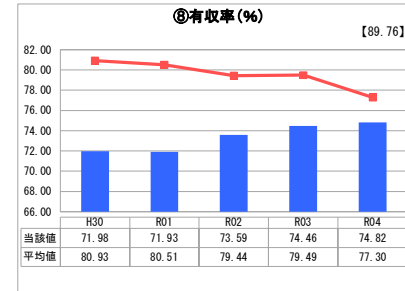
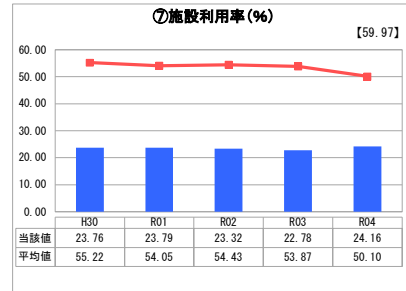
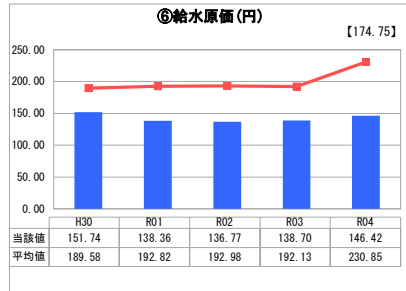
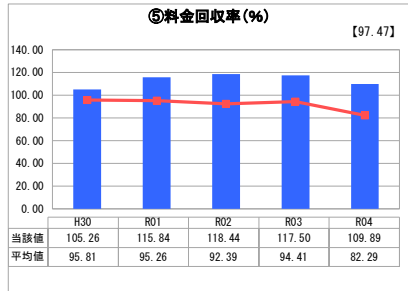
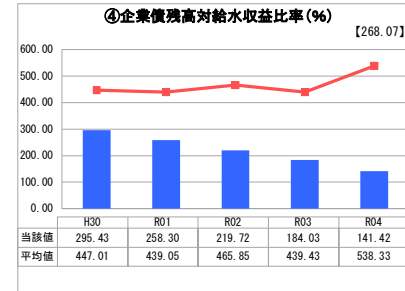
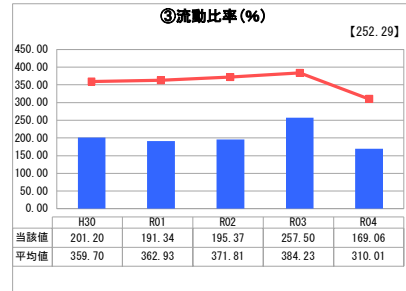
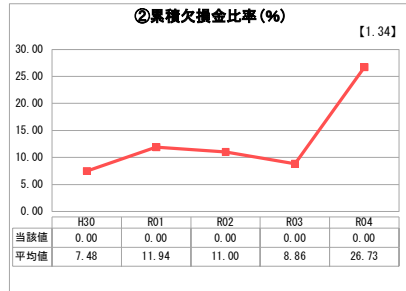
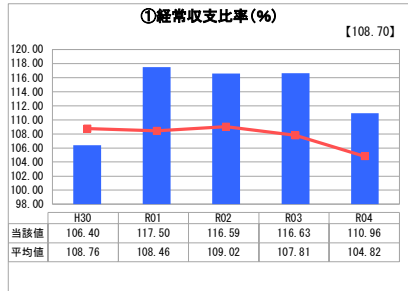
青森県 六ヶ所村

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	水道事業	末端給水事業	A8	非設置
資金不足比率 (%)	自己資本構成比率 (%)	普及率 (%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金 (円)	
-	91.64	100.68	3,069	

人口 (人)	面積 (km ²)	人口密度 (人/km ²)
9,886	252.58	39.14
現在給水人口 (人)	給水区域面積 (km ²)	給水人口密度 (人/km ²)
9,898	119.83	82.60

グラフ凡例
■ 当該団体値 (当該値)
— 類似団体平均値 (平均値)
【】 令和4年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



分析欄

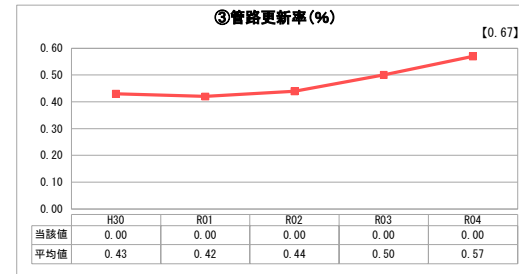
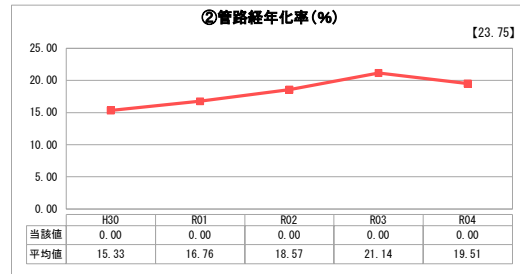
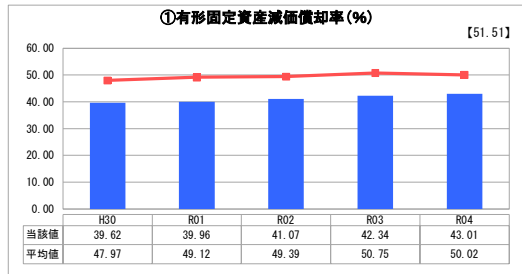
1. 経営の健全性・効率性について

- ・経営収支比率、料金回収率は、ともに100%を超えており、給水収益により概ね経費を賄うことができていますが今後とも経費削減に取組み財源確保・維持できるように経営していく。
- ・流動比率は、100%以上であるため短期的な債務に対する支払い能力に問題なく、安定した経営ができています。維持できるように経営していく。
- ・企業債残高対給水収益比率は、右下がり減少しており、設備投資に各種交付金の活用をすることにより起債を抑制していることから類似団体と比べ低い水準となっている。
- ・給水原価は、類似団体と比較しても低い。給水原価が低いことで料金回収率は100%を超えてると考えられることから、今後も維持できるように維持管理費の削減や設備投資の最適化といった経営改善に取り組んでいく。
- ・施設利用率は20%台と低く、類似団体と比較しても半分以下で低い水準である。地域開発計画に応じて施設整備をしてきたが、水需要の増加がなく遊休施設となっている。施設更新時に統廃合及び規模の縮小を検討する必要がある。
- ・有収率は類似団体と比較して低いが、年々増加傾向にある。漏水等の調査で原因を特定するとともに、故障メーターの早急な交換対応などを行い有収率向上を目指す。

2. 老朽化の状況について

- ・有形固定資産減価償却率は類似団体と比較すると低い状況である。耐用年数等を踏まえ、計画的な更新を行う準備の検討を進めてる。

2. 老朽化の状況



全体総括

現時点では、健全・効率的な経営となっているが、水道施設の老朽化が進んでいる進んでいる状況になっている。今後も安定した経営を維持するためには、施設運用の効率化を図るため、水需要の動向を確認し施設更新時の統廃合及び規模の縮小を検討する必要がある。

また、有収率改善を図るため、漏水調査及び修繕、故障メーターの交換を実施するなどの対策をすすめ、経営の改善を図る。